

ESGデータの注釈について

- ※1 ダイワボウ情報システム株式会社(連結)、大和紡績株式会社(連結:国内)、株式会社オーエム製作所(連結:国内)、ダイワボウホールディングス株式会社
- ※2 大和紡績株式会社(連結:海外)、株式会社オーエム製作所(連結:海外)
- ※3 算定対象となるデータを再精査し、一部見直しを行っています
- ※4 大和紡績株式会社(連結:国内)、株式会社オーエム製作所(連結:国内)、ダイワボウホールディングス株式会社 (ダイワボウ情報システム株式会社は算定中のため除く)
- ※5 大和紡績株式会社(連結:国内工場)、株式会社オーエム製作所(連結:国内工場)
- ※6 正社員、嘱託社員、出向者 (パート、非常勤、アルバイト、派遣含まず)
- ※7 人事部門主催の能力開発に関する研修
- ※8 協力会社:連結国内会社の構内業務の委託会社
- ※9 休業労働災害度数率:100万延べ実労働時間当たりの休業労働災害による死傷者数(労働災害による死傷者数÷延べ実労働時間数×1,000,000)
- ※10 ダイワボウホールディングス株式会社
- ※11 スコープ3の1~7以外のカテゴリ
 - カテゴリ8(リース資産(上流)): 対象外。リース契約によって賃借した資産の使用によるエネルギー使用量は Scope 1、Scope 2に含まれるため。
 - カテゴリ9(輸送・配送(下流)): 対象外。出荷先までの排出量はカテゴリ4に含まれる。出荷先以降の輸送については合理的算定が困難であるため。
 - カテゴリ10(販売した製品の加工): 対象外。当社の取扱商品は様々な分野にわたっており、製品出荷先以降の下流において多数の潜在的用途があり合理的算定が困難であるため。
 - カテゴリ11(販売した製品の使用)、カテゴリ12(販売した製品の廃棄): 今後開示を検討。
 - カテゴリ13(リース(下流))、カテゴリ14(フランチャイズ)、カテゴリ15(投資): 対象外。
- ※12 自己都合退職率:自己都合退職者数÷(前期末社員数+期中入社人数<新規+中途>)

実績は、各年度3月31日時点